

2026年度 家畜衛生・公衆衛生実習 プログラム

	項目		ご担当者の記入欄	
1. 実習概要	実習機関・自治体名称		岐阜県	
	コース		ステップアップ編	
	受入期間		令和8年8月～9月、令和9年2月～3月の間で4日間	
	受入人数		最大2名	
	受入条件(または優先事項)		受入前7日間は、畜産施設への立入を控えること 受入前7日間は、海外渡航歴がないこと。(防疫上の観点から)	
	その他必要な資格		特になし	
	実施場所1名称		中央家畜保健衛生所	
	所在地		岐阜市柳戸1-1	
	実施場所2名称		中央食肉衛生検査所	
	所在地		大垣市林町3-167-1	
	実施場所3名称		動物愛護センター	
	所在地		美濃市片知593	
	実施場所4名称			
	所在地			
	実施場所5名称			
所在地				
実習開始日の集合日時/場所		(1～2日目) 8時20分に中央家畜保健衛生所に集合 (3～4日目) 8時20分に中央食肉衛生検査所に集合		
集合場所までのアクセス方法		中央家畜保健衛生所のHPを参照ください。 中央食肉衛生検査所のHPを参照ください。		
2. 実習内容	実習プログラム 詳細	概要説明	岐阜県における家畜衛生・公衆衛生の実践的な業務体験を通して、 現場で働く獣医師が、日頃の業務・仕事の内容を紹介します。	
		1日目	場所	中央家畜保健衛生所
			午前	家畜衛生業務の概要説明、施設紹介、関係法規の説明
			午後	防疫業務関連研修、家畜伝染病発生時の対応演習
		2日目	場所	中央家畜保健衛生所(畜産農場に出張)
			午前	畜産農場での業務体験(衛生指導、採血等)
			午後	血液検査実習、病性鑑定業務(微生物、病理、ELISA検査)
		3日目	場所	中央食肉衛生検査所・動物愛護センター
			午前	オリエンテーション、食鳥検査実習(生鳥、脱羽後、内臓検査)
			午後	動物愛護研修(業務説明、施設見学)
		4日目	場所	中央食肉衛生検査所
午前	と畜検査実習(牛・豚の生体、内臓検査)			
	午後	精密検査実習(採材の方法、スタンプ標本、菌分離と同定、モニタリング)		
	5日目	場所		
	午前			
	午後			
注意事項		実習内容は、受入時期によって変更となる場合があります。		
3. 受入決定後 の連絡先	実習窓口担当者氏名		村瀬 舞子	
	担当課		農政部家畜防疫対策課	
	電話		058-272-1111(内線4157)	
	メールアドレス		c11449@pref.gifu.lg.jp	